

ガーナでお絵描き
くれよん プロジェクト 40号

2015年に入り、くれよんを使った最初の授業は、クラス6でハンキーバック作成後に、出来上がった作品に思い思いの絵を描くことをしました。このハンキーバック、バンダナサイズのハンカチで本来は作るものですが、絵を描くということもあり、無地の布を使用して作りました。去年の6月に、現在ホーム3の生徒が行った取り組みです。

まずは、本体となる布を縫っている様子からご紹介いたします。このクラスで、こうした裁縫をするのは初めての取り組みです。授業として裁縫をするのが初めて...という場合言えるのが、数人の子どもの糸が長い。隣の子、はたまた後ろの席の子に針が当たってしまうんじゃないか?と思ってしまうほど糸が長い。“長くて危ないよ”と言うもののどうしても糸が長くなってしまいます。



縫い終わったら絵付けの始まりです。



完成品がこちらです。



家で必ずアイロンをかけた後に洗うことと前回同様
に注意を促して授業は終了しました授業日2月12日

報告 2015年3月11日 TOSHIKO



協賛 ぺんてる株式会社様布描きくれよん